

卒業時アンケートについて（ご報告）

IR室

卒業時調査として、2018年度から本学の教育満足度、教育全体を通じて身についた能力、本学の施設・設備の満足度、学生生活の経験、実社会において必要と考える能力、今後本学の教育や学生支援に期待すること、生涯学習に関して本学に期待すること等について調査を実施しています。

2019年度についても、2019年度薬学部卒業生を対象に、2018年度同様のアンケートを実施しました（2020年2月に教務課が実施）。

なお、対象卒業生は、主として2012年度改訂カリキュラムを受けた者となります。

【結果概要（別紙集計データ参照）】

<全体>

- ・対象は2019年度卒業生273名（9月卒業、薬科学科卒業生を含む）であり、回答数が229名（約83%）となった。
- ・就職内定先を聞いたが、国家試験不合格により内定辞退が発生するため、実際の就職先とは異なる内容となっている（実際の就職先等はキャリアサポート課が調査し、HPに掲載している）。

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・回答率については同等で、各設問の回答結果についても総じて大きな変化はない。

<問2：本学の教育満足度>

- ・カリキュラム・ポリシーに準じて、(1)基礎教育・ヒューマンズ教育科目、(2)語学教育科目、(3)薬学専門教育科目、(4)医療薬学教育科目、(5)実務実習、(6)卒業研究の区分で調査した。
- ・全ての区分において「どちらかと言えば満足」が50%超、又は約50%となっている。
- ・(3)～(6)については「満足」の割合が25%を超えているが、(2)については20%に届かず、「どちらかと言えば不満足」「不満足」の割合が計30%を超え高い。
- ・回答区分に配点した比較

「満足」・・・2点、「どちらかと言えば満足」・・・1点、

「どちらかと言えば不満足」・・・1点、「不満足」・・・2点として算定

※他の調査で使用するため、合計点を回答数で割った点数を算定しておく。0.8点以上を赤で記載。

	2019年度卒業生		2018年度卒業生	
	点数	平均点	点数	平均点
(6) 卒業研究	221点	0.97点	264点	0.98点
(5) 実務実習	218点	0.95点	250点	0.93点
(4) 医療薬学教育科目	202点	0.88点	243点	0.90点
(3) 薬学専門教育科目	198点	0.86点	247点	0.91点
(1) 基礎教育・ヒューマンズ教育科目	179点	0.78点	131点	0.49点
(2) 語学教育科目	94点	0.41点	65点	0.24点

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・(1)・(2)の点数が高くなっている。(3)の点数が低くなっている。

<問3：本学の教育を通じて身に付いた能力>

- ・ディプロマ・ポリシーに準じて、(1) 薬剤師としての心構え、(2) 患者・生活者本位の視点、(3) コミュニケーション能力、(4) チーム医療への参画、(5) 基礎的な科学力、(6) 薬物治療における実践的能力、(7) 地域の保健・医療における実践的能力、(8) 研究能力、(9) 自己研鑽、(10) 教育・指導能力、(11) 文章表現力・数的処理能力、(12) 国際感覚・異文化理解の区分で調査した。
 - ・(1)～(11)の区分において「どちらかと言えば身に付いた」が50%を超えているが、(12)については40%となっている。
 - ・(1)・(2)については「身に付いた」の割合が30%を超えているが、(10)～(12)については20%以下であり、特に(12)については「身に付いていない」の割合が11%と他に比べて高い。また、(10)～(12)の「どちらかと言えば身に付いていない」「身に付いていない」の割合が計30%を超え高い。
 - ・回答区分に配点した比較
「身に付いた」・・・2点、「どちらかと言えば身に付いた」・・・1点、
「どちらかと言えば身に付いていない」・・・-1点、「身に付いていない」・・・-2点 として算定
- ※他の調査で使用するため、合計点を回答数で割った点数を算定しておく。0.8点以上を赤で記載。

	2019年度卒業生		2018年度卒業生	
	点数	平均点	点数	平均点
(1) 薬剤師としての心構え	238点	1.04点	272点	1.01点
(2) 患者・生活者本位の視点	239点	1.04点	249点	0.92点
(9) 自己研鑽	205点	0.90点	223点	0.83点
(5) 基礎的な科学力	189点	0.83点	213点	0.79点
(6) 薬物治療における実践的能力	185点	0.81点	160点	0.59点
(4) チーム医療への参画	183点	0.80点	204点	0.76点
(3) コミュニケーション能力	180点	0.79点	187点	0.69点
(7) 地域の保健・医療における実践的能力	179点	0.78点	150点	0.56点
(8) 研究能力	175点	0.76点	194点	0.72点
(10) 教育・指導能力	116点	0.51点	125点	0.46点
(11) 文章表現力・数的処理能力	97点	0.42点	115点	0.43点
(12) 国際感覚・異文化理解	22点	0.10点	0点	0点

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・全体的に点数が高くなっており、0.8点以上が増えている。特に(6)・(7)の点数が高くなっている。
- ・ランクとしては、(6)が上がり、(8)が下がっている。

<問4：本学の施設・設備の満足度>

- ・(1) 講義にかかわる施設・設備、(2) 実習にかかわる施設・設備、(3) 研究にかかわる施設・設備、(4) 学生生活にかかわる施設・設備の区分で調査した。
- ・全ての区分において「どちらかと言えば満足」が約50%となっている。
- ・(2)・(3)・(4)については「満足」の割合が25%を超えているが、(1)・(4)については「どちらかと言えば不満足」「不満足」の割合が計約30%であり高い。
- ・回答区分に配点した比較
「満足」・・・2点、「どちらかと言えば満足」・・・1点、
「どちらかと言えば不満足」・・・-1点、「不満足」・・・-2点 として算定

※他の調査で使用するため、合計点を回答数で割った点数を算定しておく。0.8 点以上を赤で記載。

	2019 年度卒業生		2018 年度卒業生	
	点数	平均点	点数	平均点
(2) 実習にかかわる施設・設備	213 点	0.93 点	264 点	0.98 点
(3) 研究にかかわる施設設備	172 点	0.75 点	225 点	0.83 点
(1) 講義にかかわる施設・設備	141 点	0.62 点	142 点	0.53 点
(4) 学生生活にかかわる施設・設備	139 点	0.61 点	105 点	0.39 点

○前回調査結果（2018 年度卒業生）との主な違い

- ・ (3) の点数が 0.8 点未満となっている。(4) の点数が高くなっている。

<問 5：本学での学生生活の経験>

- ・ (1) 入学前と比べて大学での学生生活によって自分が良い方向に変わったと思いますか。(2) 大学での経験が仕事に役立つと思いますか。(3) 大学での経験が仕事以外の社会生活に役に立つと思いますか。の区分で調査した。
- ・ 全ての区分において「どちらかと言えば、はい」が 50%を超えている。また、「はい」の割合が 25%を超えている。
- ・ (1)・(3) については「どちらかと言えば、いいえ」「いいえ」の割合が計約 20%であり、若干高い。
- ・ 回答区分に配点した比較

「はい」・・・2 点、「どちらかと言えば、はい」・・・1 点、

「どちらかと言えば、いいえ」・・・-1 点、「いいえ」・・・-2 点 として算定

※他の調査で使用するため、合計点を回答数で割った点数を算定しておく。0.8 点以上を赤で記載。

	2019 年度卒業生		2018 年度卒業生	
	点数	平均点	点数	平均点
(2) 大学での経験が仕事に役立つと思いますか。	232 点	1.01 点	274 点	1.01 点
(1) 入学前と比べて大学での学生生活によって、自分が良い方向に変わったと思いますか。	216 点	0.94 点	235 点	0.87 点
(3) 大学での経験が仕事以外の社会生活に役に立つと思いますか。	198 点	0.86 点	210 点	0.78 点

○前回調査結果（2018 年度卒業生）との主な違い

- ・ (1)・(3) の点数が高くなっており、全てで 0.8 点以上となっている。

<問 6：実社会において必要と考える能力>

	2019 年度卒業生	回答数	2018 年度卒業生	回答数
上位	コミュニケーション能力	193	コミュニケーション能力	247
	問題発見・解決能力	133	問題発見・解決能力	176
	専門知識・技能	114	チームワーク	135
	倫理観	107	専門知識・技能	130
	チームワーク	105	倫理観	130
下位	企画力・計画力	31	企画力・計画力	35
	語学力・国際感覚	22	語学力・国際感覚	22
	文章表現力	20	情報リテラシー	19
	社会問題の理解	18	文章表現力	18
	情報リテラシー	17	社会問題の理解	18

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・上位下位構成に変化はなく、上位では専門知識・技能・倫理観、下位では文章表現力・社会問題の理解のランクが上がっている。

<問7- (1) : 今後充実させて欲しい教育分野>

	2019年度卒業生	回答数	2018年度卒業生	回答数
上位	薬学専門教育	143	薬学専門教育	154
	医療薬学教育	125	医療薬学教育	140
	語学教育	94	語学教育	101
	基礎教育・ヒューマンイズム教育	89	基礎教育・ヒューマンイズム教育	99
	実務科目	70	実務科目	130
下位	卒業研究	25	卒業研究	23
	実習科目	19	実習科目	21

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・特になし。

<問7- (2) : 今後充実させて欲しい教育内容>

	2019年度卒業生	回答数	2018年度卒業生	回答数
上位	不得意科目の学習支援	120	不得意科目の学習支援	134
	コミュニケーション教育	114	コミュニケーション教育	123
	多職種連携教育	103	多職種連携教育	108
	初年次教育	94	初年次教育	108
下位	アクティブラーニング	73	アクティブラーニング	98
	ICT を利用した教育	33	ICT を利用した教育	14

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・特になし。

<問7- (3) : 今後充実させて欲しい施設>

	2019年度卒業生	回答数	2018年度卒業生	回答数
上位	食堂・コンビニ	175	食堂・コンビニ	214
	自習室	112	自習室	125
	講義室	100	学生ラウンジ	125
	学生ラウンジ	99	講義室	120
下位	研究室	32	研究室	35
	研究機器	28	図書館	31
	図書館	19	研究機器	31
	実習室	14	教育機器	14
	教育機器	13	実習室	11

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・上位下位構成に変化はなく、上位で講義室、下位では情報研究機器・実習室のランクが上がっている。

<問7ー(4)：学生生活を通じて人間形成のために大学が何に力を入れることが望ましいか>

	2019年度卒業生	回答数	2018年度卒業生	回答数
上位	インターンシップ	84	インターンシップ	125
	クラブ活動の支援	84	キャリア教育	120
	海外留学の支援	84	クラブ活動の支援	105
	キャリア教育	80	海外留学の支援	105
	研究室での活動	79	研究室での活動	105
下位	地域貢献活動の支援	29	地域貢献活動の支援	31
	アドバイザー制度	23	ボランティア活動の支援	26
	ボランティア活動の支援	20	アドバイザー制度	20

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・上位下位構成に変化はなく、上位でクラブ活動の支援・海外留学の支援、下位ではアドバイザー制度のランクが上がっている。

<問8：生涯学習に関して本学に期待すること>

	2019年度卒業生	回答数	2018年度卒業生	回答数
上位	学会発表・論文作成の支援	89	公開教育講座（実技講習会）の充実	107
	公開教育講座（実技講習会）の充実	88	通信講座	106
	通信講座	88	学会発表・論文作成の支援	105
	公開教育講座（講演会）の充実	86	公開教育講座（講演会）の充実	100
下位	社会人大学院の充実	64	シリーズ研修会の実施	83
	シリーズ研修会の実施	62	社会人大学院の充実	76

○前回調査結果（2018年度卒業生）との主な違い

- ・上位下位構成に変化はなく、上位で学会発表・論文作成の支援、下位では社会人大学院の充実が上がっている。